

葬儀に関する規定が下記のように制定されましたので、お知らせ致します。

† 葬儀についてのご案内

カトリック中和田教会
横浜市泉区中田北1-9-1 (tel 045-803-6141)

中和田教会では葬儀を行う場合、次のように定めております。

★ 葬儀社にお心当りがなければ、教会でご紹介いたしますので、直接葬儀社と詳細についてお打ち合わせください。

なお、聖堂内には生花のみ供えることになっております。

また、花籠に志し人の名札をつけたまま祭壇に飾ることはいたしません。志し人にご了承をいただいでください。

★ 教会では以下のお手伝いをいたします。

- ◆ 聖堂の準備および後片付け。
 - ◆ 典礼に関するお手伝い、即ち先唱、オルガン、聖歌隊、聖書朗読、献花、席へのご案内など。
 - ◆ ご遺族の控室のお世話。
 - ◆ ご要望により、道案内、受付、場内整理などのお手伝いもいたします。
- なお、会計についてはご遺族の方をお願いしております。

★ お通夜を教会で行う場合、会食をしないことを原則としております。ただし、ご希望により、茶菓子、食事(酒類を含む)などによるもてなしができます。その場合、次の諸条件を厳守してください。

- ◆ 会食の準備から後片付けまでの一切をご遺族など当事者の責任で行ってください。(葬儀社にご相談になれば業者など手配してさせていただきます。)
- ◆ 会食時間は午後九時までとさせていただきます。
- ◆ 会食には集会室のみを使用し、野外テントなどの使用はできません。

★ お通夜および葬儀ミサ告別式の謝礼として15万円の献金をお願いいたします。(司祭およびお手伝いの方々へのお礼など一切を含むものです。)

なお、この規定はあくまでも一応の目安ですので、司祭にご相談ください。

★ 新集会室の和室を着替えの部屋として使用することができます。式中着替えなど置いておくことができますが、貴重品は各自でお持ちください。

★ お通夜の際、教会での宿泊はご相談に応じます。その場合、建物使用料として5000円いただきます。

★ 館内は指定場所を除きすべて禁煙です。ご協力お願いいたします。

★ 駐車場が手狭なため車でのご来場はなるべくご遠慮ください。
神奈川中央交通バスにて「立場」下車徒歩3分です。(平成11年11月地下鉄開通予定)

※納骨および一周忌の追悼ミサなどは早めにお申し出ください。

なお、追悼ミサではオルガン、聖歌隊などのお手伝いは特にお申し出がない限り行いません。

※ご不明の点は司祭までお問い合わせください。

平成10年4月 制定

ミサ当番表 (98年5、6月)

月/日	主日	朗読、奉納	オルガン	月/日	主日	朗読、奉納	オルガン
5/3	復活節第四主日	小谷	岩淵	6/7	三位一体の主日	富田	美底
5/10	復活節第五主日	青年会	美底	6/14	キリストの聖体	青年会	森田
5/17	復活節第六主日	婦人会B地区	森田	6/21	年間第十二主日	婦人会C地区	大宮
5/24	主の昇天	七浦	大宮	6/28	年間第十三主日	小野寺	岩淵
5/31	聖霊降臨の主日	婦人会B地区	岩淵				

※当番の方は10分前には集合して下さい。

※ご都合の悪い方は典礼委員までお申し出下さい。(萩原: Tel 802-6258)

今月の予定

委員会 5月 10日
 主の昇天 5月 24日
 神父様御出張 5月22~24日
 聖霊降臨 5月 31日
 サロン 5月 10,24日



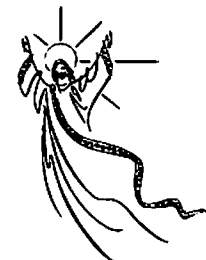
第236回

カトリック中和田教会
 広報委員会発行
 泉区中田北1丁目9-1
 Tel. (045) 803-6141
 1998年5月5日



思いワズラウの事 付二

山崎 正俊



あの「心療内科」のきっかけになっらしいエピソードとして、私の記憶に残っていること——家庭の事情で、その母は働かねばならなかった。幼い女の子は、病気になったときの、母から受けた暖かい思い出が忘れられなかった。おねだりしても、なかなか買ってもらえなかったブリキのお人形を手にして、そのあとも、ネジを巻いては、それがぎこちなく歩くのを楽しみながら、ひとりでお遊びをしていた。その可愛ゆい歩きかたをまねて、嬉しそうにして母に見せたら、その子の様子に驚いた母は、いつになく優しくしてくれるようになった。母から、またかまってもらいたくて、母のまえでは、いつも、お人形の歩き方をするようになった。その子がどうにかなってしまったと、勘違いをした母は、仕事を休んで、病院に連れていってくれた。医者は原因がわからなくて、困ったのだそう。それが「心の病気」かもしれないと気がついたときに、はじめてわかったのだが、そのときには遅く、足の骨は奇形になっていたのだという。——ヤマイ(病)はキ(気)からということ、言葉としては聞いていたが、その真の意味は、こういうことであつたのです。誰でもが好きで病気になったりするのはいいのですが、何かのわけがあると、それとは気がつかないまま、誰かの助けをを求める仕草をするようになるのですかね。それまでの経験からでは、まったく予想もつかないところに思いは飛び、自然のゆきがかりで、変わったことをさせるのです。

あれはもう、長く生きたのだから、若い時とは違う。若い者に場所をゆずらせるべきではないか。実際に、力も衰えている。自分でもそれを感じているはずだ。ソレ、またこんだ。だから言わんことではない。そろそろおしまいにしたらとなる。——自分でもお年寄らしく、習慣に従わねばなどと思いはじめたりしても、よいはずだ。

それは、あの人のことだけでは、ありませんよ。おまえさんのこの頃もそうです。本を読むのにさえ、気力だけではなく、体力も必要であることに気がついておる。時間を忘れて話したりすれば、疲れも出てこよう。これなどは、以前になかったこと。複雑なことには、手をつけるまえに、なんとはなしに思ってしまう。「嫌だなあ」。

これなどもそうです。今朝も、ちょっとした思いつきが、これをはじめさせているのです。あとにしようと思えば、すぐに忘れる。だから、大型のメモ用紙などが、枕元に鉛筆と一緒に置いてある。きめられた長さが気になると、腕時計を見ながら、「起きる時間に遅れるな」。(これはこれで、自分の首をしめているような、なりゆき。生まれたときよりも、墓場のほうに近いとしても、これは神様のなさりようで、自分の力を越えたことには、おまかせするしかない)ここであれこれつぶやいてみても、なんのたしにもなりはしない。気分転換。なりゆきまかせしなく、「悪法も法である」とか。

——あの、ソクラテス大師匠の陰など、これぐらいのことで、薄くなりはしなかった。その記録はすべて、立派なプラトン先生のもとに、「沈黙は金(キン)」のように、大切に保存されておる。こいつを真似せねば

「知・行・果」の一致


東原 秀夫

「わかっているやらないのは、実はわかっているからだ。やっても成果が出ないのは、実は正しくやっていないからだ。真の知識(知)は行動(行)に一致するし、正しい行動は成果(果)に一致する筈である。

実行を重視するあまり知識を軽視すべきでなく、成果を強調するあまり実行をないがしろにすべきではない。」これは生涯、清廉と清貧を貫き日本の財界を統率した今は亡き或る社長の指導理念の一つです。決して小難しい理屈でもなく極めて平凡な内容ではあるのですが、官財界の不正汚職をはじめ、少年犯罪の多発している今日、万人が反省して実践しなければならない教訓とっております。

私自身、神父様方をはじめ多くの方々から教えられた神の導き(知)を、信者として本当に理解してそれを実践(行)し、神が期待される生活(果)を為し得ているのであろうか。過ぐる共同告解の折り、ウルフ神父様がお話された「信仰とは納得するだけではなく実行である。化石の信者では駄目。家庭内にキリストの生活を生まれさせなさい。」と云う言葉と併せて、知行果の大切さを痛感しております。

(ウルフ神父様は現在、上石神井のロヨラハウスで御静養中です。お手紙に中和田教会の皆様によろしくとありました。)



(波二、三月号より)

洋蘭を湯殿に入る草家の夜

テレジアに語る濁世の雪真白

今日も店屋の井一つ寒の卓


茫然と新春妻は天に在り

秘跡受け妻微笑めり冬薔薇

優しきは悔のはてなり寒病棟

俳句

田丸 成雄



委員会だより

<4月5日(日) 13名出席>

- 【1】財務報告：98年3月度決算報告(甲斐さん)
- 一般会計の3月単月収支は、教区分担金支払いなどの為マイナス(-174,034円)。
 - 一般会計より、マリアの宣教者フランシスコ修道会来日100周年記念お祝に1万円寄付(加えて山崎神父様が1万円寄付され、計2万円寄付。)

【2】議題：

- (1) 献堂25周年の信徒名簿編集委員：担当は小野委員。加えて、進捗状況に応じて委員各位のご助力を頂けることになった。調査票の回収は、4月5日現在で43件で、まだ半分程度。壮年会、婦人会連絡網で、さらに呼びかけて頂く。
- (2) 教会委員会の連絡網作成：花坂さんの構想が固まったので、別途委員会で相談する。
- (3) 中和田教会の葬儀規定について：冠婚葬祭委員会で検討した結果を審議。一部変更して内容決定。この規定は次回の「広報なかわだ」に全文掲載して、徹底をはかる。
- (4) ご復活祭並びに献堂25周年お祝パーティの件：
 - 4月12日の復活のミサ終了後、開催する。
 - 御絵の準備完了。婦人会はコーンスープ、サラダ、サンドウィッチ等準備、壮年会はコーヒーを準備。
- (5) 4月11日(土)午前10時より、教会内大掃除を行う。
- (6) 4月26日に藤が丘教会にて、「聖歌の集い」が開催される。中和田より15名位参加見込み。
- (7) 報告事項、他：
 - 3月21日の要理学校研修会に石井さん出席。
 - 3月22日第5地区宣教委員会に七浦、町田両氏出席。
 - 3月22日に聖母の園にて、マリアの宣教者フランシスコ修道会来日100周年ミサが司教様他多数の神父様の司式であげられた。(お祝金は上記参照)
 - 石川さんが、手芸の先生を呼んで「手芸教室」を毎月第4日曜日開催を企画されている。
 - 5月30日(土)に大船教会献堂式が午後1時より開催される。阿部(映)さんが参列予定。
 - 小野寺さんより、「青少年問題」に関する助言要請あり。

壮年会だより

<4月19日(日) 9名出席>

1. 信徒名簿編集委員報告(小野さん) 調査票回収を壮年会、婦人会で呼びかけ。
2. 報告事項
 - ① 3/21 要理学校研修会に石井さん出席
 - ② 3/22 第5地区宣教委員会に七浦、町田さん出席 <宣教委員会の事業内容>七浦さん
 - A. 信徒の養成：既洗礼者を対象
 - B. 青少年の司牧：教会に来ない青年の信者対策。当教会の「青少年問題」対策も含まれる
 - C. アジア第三世界との関わり合い：一例としてこれらの国々からの来日信者との関わり合い
 - D. 環境問題：地球環境の悪化への対処
 - ③ 5/30大船教会献堂式に阿部さん参列予定
 - ④ 小野寺さんから「青少年問題」に関する報告
3. 御復活祭に際し大掃除、サロン担当者のコーヒサービス有り難うございました。

婦人会だより

<4月19日(日) 31名出席>

- ◆ 委員会報告
 - ◆ 御復活祭では皆様の御協力有り難うございました。
 - ◆ リサイクル(古着)の販売
 - 5月31日(日)と6月7日(日)に販売いたします。
 - 4月26日(日)から箱を出しておきますのでよろしくお願ひします。
 - ◆ 月報について
 - 6月号に載せるための原稿をお願いします。
 - ◆ バザーについて
 - 自主制作品(2点)の御協力をお願いします。
 - バザーの奉仕日は毎月第三(木)10:00~3:00です。
- 次回例会は5月17日(日)、次回当番はB地区です。

お知らせ

献堂式

カトリック大船教会 5月30日(土) PM1時
濱尾司教様司式

青少年コーナー



黙想会に出て

岩淵 宏毅

僕は3月15日から16日まで黙想会に行きました。最初は余り行く気はしなかったのですが、親や先生の勧めによって行くことにしました。

黙想会と言ってもまだ中1なので、完全沈黙ではなく、友達と話す時間などもありました。黙想は聖堂で皆で集まりました。黙想会というのは独りで個室にこもって祈る、と言うイメージが強かったので、これは予想外でした。黙想は1時間半ずつ3回に分けて行われました。1回目はとても辛く大変でしたが、なれるにしたがって楽になり集中することができました。

1回目はルカの15章の話を聞き、それについて考えてみるというものでした。この章は「見失った羊」のたとえや、「放蕩息子」のたとえなど、有名な話があるので、前に教会の説教で聞いたことがありました。その時は、何故1匹の羊の為に他の羊を置いて探しに行くのか?や、何故真面目な兄には宴会も開かしてやらす、自分勝手にお金を使って帰ってきた弟を歓迎するのか?などの疑問ばかりが浮かんで来て、話の要点を読みとることができませんでした。しかし、黙想をしながら落ち着いて考えてみると、この話では悪かったものが良くなる喜びや、無くなったものが見つかるということの喜びを表したかったのだ、ということが分かってきました。

2回目はルカの13章の「実のならない無花果の木」のたとえについてでした。この話も黙想する前は何が言いたいのか良く分かりませんでした。しかし落ち着いて考えてみると、罪人だからといってむやみに罰を与えずに、チャンスをやれば善人になれるかもしれないということが言いたかったのではないかと思います。

黙想会に行って、この様に物事を静かな気持ちで落ち着いて考えてみれば、分からなかったことが分かってきたり、いつもとは違った考えが思い浮かぶという教訓を得ることができました。だから、黙想会の様に1日に何時間というふうには無理でも、5分間でもいいから1日の反省をすれば、その日の出来事を違った角度から考えることができるのではないのでしょうか。